

平成21年12月
農林水産省

公共サービス改革法に基づく「農業物価統計調査業務一式」の落札者の決定について

競争の導入による公共サービスの改革に関する法律(平成18年法律第51号)に基づく民間競争入札を行った「農業物価統計調査業務一式」については、次のとおり落札者を決定しましたので公表します。

1 落札者の名称 : 株式会社インテージリサーチ

2 落札金額 : 275,100,000円(税込)

3 総合評価点 : 144点

※ 総合評価点(300点満点) = 技術点(200点満点) + 価格点(100点満点)

4 落札者決定の経緯及び理由

落札者の決定については、総合評価方式による一般競争入札を実施したところであり、技術点については、入札者(2社)から提出された提案書を評価項目に基づき審査を行い、いずれの入札者も評価基準を満たしていた。

価格点については、平成21年10月19日に開札した結果、1社は予定価格を上回る価格を提示した。

上記の者のみが予定価格の範囲内の提示であったことからこの者を落札者とした。

5 落札者における当該公共サービスの実施体制及び実施方法の概要

- (1) 落札者が行う主な業務は、実査準備(調査関係用品の印刷、調査客体への協力依頼・確認、調査員の確保・指導)、実査(調査関係用品の配付、調査票の作成、調査客体からの問い合わせ・苦情等の対応、調査票の回収・督促)、審査(調査票の審査、調査客体への疑義照会)、調査票の電子化、都道府県別結果表及び価格変動要因等整理表の作成、調査客体への謝礼支給である。
- (2) 本事業の実施に当たっては、12名が主要メンバーとして業務を遂行する他、督促・問い合わせ・苦情等の対応については、テレマーケティング業務の実務経験者を責任者として遂行する。調査員組織については、調査員管理専門とする社員(9名)と全国50名のマネージャーとアシスタントのもとで220~250人の調査員が本調査に従事する。
- (3) 各工程の実施作業フロー、作業体制を明確にし、スケジュールに沿って着実に業務を実施する。また、各種マニュアルを作成するとともに十分な研修を実施し、「農業物価統計調査」の質の維持・向上を目指す。